

丈夫な稲づくりと早めの刈取りがおいしさの秘訣です！

きたがわ かつお
北川 五男

(宇治市)



経営概要

水稲 15ha(ヒノヒカリ、にこまるなど)、水稲苗販売、水稲農作業受託、ほうれんそうなど

経営体の構成

本人、後継者、季節雇用

生産地

宇治市小倉町新田島
(しんでんじま)

巨椋池干拓地に位置しており、
広大な水田が一面に広がっています。
きれいな田んぼを作るよう心がけています。



おいしい米づくりのこだわり

種まきは粗くし、太い苗を作り、さらに丈夫な稲作りのため、株間を広げて田植えをする

「^{そしよく}疎植栽培」を行なっています。

肥料は少なめにし、食味を重視した栽培に取り組んでいます。

年に1回、大きなトラクタで土を深く耕すことで、肥料切れを防いでいます。

一般の刈り取り適期より5～7日早めに収穫し、青いコメが混じるようにするのがおいしさの秘訣です。収穫時期の判断のため、田んぼ1枚につき、3カ所の稲穂を確認しています。

連絡先

電話:0774-21-4673 ファックス:0774-21-4754
所在地:京都府宇治市榎島町一ノ坪 100-1